

倒れている人がいたら。AED 使用前に…

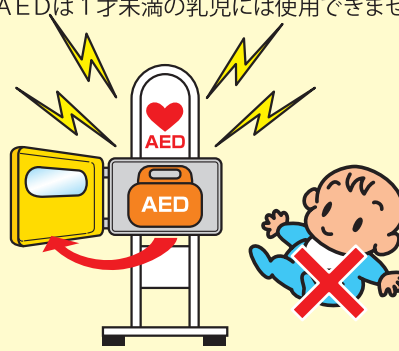
1. 意識を確認!

声をかけて肩を軽くたたく。意識がないときは、近くにお医者様がいらっしゃるかどうか呼びかける。



2. 119 番通報とAEDの要請をする

AEDの扉を開けるとブザーが鳴る場合もございます。驚かず、中の装置を取り出してください。
※AEDは1才未満の乳児には使用できません。



3. 救命救急



1. 気道を確保



2. 息を2回吹き込む



3. 胸部を圧迫する
両手を重ね、胸の中央を強く30回押す

4. AEDを使う

AEDの準備ができれば、AEDで心臓ショックを与える。



「AED」ってご存知ですか？

知っておくと得する「保健・医療」ガイド

あなたも使える！難しくない！

AEDとは

AEDとは、救命救急処置に使う機械のこと。日本語名は「自動体外式除細動器」といいます。心臓の筋肉が細かくケイレンし機能できなくなってしまう時、電気ショックでそのケイレンを止め、心臓の動きを元に戻すために使います。「なんだか難しそうだし、怖いし、私には使えないそう…」いえいえ、そんなことはありません！このAED、使い方はとっても簡単。いざという時、現場に居合わせた誰もが使えるよう、特別な知識がなくても、力の無い人でも使えるように作られています。(音声で使い方をガイドしてくれるので、そのとおりに使えば大丈夫！)

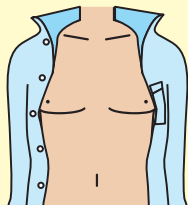
AEDの機種により、ス

「AED」の使い方 (一例です)

「AED」にはボイスレコーダーが内臓されています。
音声でわかりやすく指示してくれるので、それに従って使えば大丈夫!

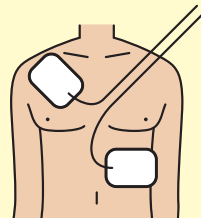


**1. フタを開け、
電源を入れる**



**2. 患者の衣服を開き、
胸を出す**

アクセサリ、貼薬があったらとる。



**3. 電極パッドを
説明図どおりに胸に貼る**

胸が濡れている時は、ふき取ってから
電極パッドを貼り付ける。



**4. 電極パッドにつながるコネクターを
本体に差し込む**

ここで AED が自動的に心臓のリズムを調べます

電気ショックが必要な場合

「全員離れてください。点滅しているボタンを押してください」とアナウンスされるので、指示のとおり全員離れてから点滅しているボタンを押します。

電気ショックが不要な場合

「通電は必要ありません。循環の兆候を確認してください。循環の兆候がない場合には CPR[※]を開始してください」とアナウンスされます。

※CPRとは、人工呼吸や心臓マッサージなどの心肺蘇生法のこと。

その後は、どちらの場合も、人工呼吸と胸骨圧迫 (心臓マッサージ) を続ける。

心臓の働きとAED

心臓は、酸素や栄養を運ぶ血液を体のすみずみまで送り出すポンプの役割りをしています。心臓が働かないと血液が全身に回らなくなってしまうため、数秒で意識や反応がなくなりまも止まってしまいます。そうなる前にAEDを使った救命処置が必要です。

救急車を待っている間に、あなたがAEDを使って、心臓の動きをよみがえらせ、大切な命を救えるかもしれません。

心臓は、酸素や栄養を運ぶ血液を体のすみずみまで送り出すポンプの役割りをしています。心臓が働かないと血液が全身に回らなくなってしまうため、数秒で意識や反応がなくなりまも止まってしまいます。そうなる前にAEDを使った救命処置が必要です。

救急車を待っている間に、あなたがAEDを使って、心臓の動きをよみがえらせ、大切な命を救えるかもしれません。